

大声で「助けてー」 綾の園児 防犯訓練

綾町・南俣保育所（吉川妙子所長、68人）は27日、不審

者侵入を想定した防犯訓練を行った。日本防犯安全振興財団（東京都）で九州担当選任講師を務める西本正弘さん

（69）が、不審者から身を守る方法を指導した。訓練は、不審者が園内に入り込もうとする想定で行っ



大声で助けを呼ぶ練習をする南俣保育所の園児

不審者
保育者
不審者
日本防犯安全振興財団
講師 西本正弘氏

た。園庭で遊んでいた園児たちは、職員に連れられて部屋の中に避難。その後、子ども向けの防犯ビデオを見ながら、「一人で外で遊ばない」「遊びに行くときは必ず家族に行き先を告げる」など日常の注意点を学んだ。

また、不審者に遭遇した場合の対応も実践。西本さんから「知らない人に連れて行かれそうになったら、大声を出すこと」と指導を受けた園児たちは「助けてー」と大声で叫ぶ練習を行った。

年長組の首根そよちゃん（5）は「外では一人で遊ばない。怖い人に会ったら大きな声で『助けて』と言うようにしたい」と話していた。

（山下仁志）

平成28年5月28日付
宮崎日日新聞